

第33回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日時：平成30年8月28日（火）19:00~20:00

場所：川崎医科大学総合医療センター 5階カンファレンス室1

出席者：岡山医療センター（奈良井医師 今川MSW 川上MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師 尾上事務 湊山MSW）

岡山市民病院（出口医師 梅田看護師 松本事務）

岡山光南病院（土手医師 松井看護師 平川MSW）

岡山里ハビリテーション病院（森田医師 盛谷MSW）

岡山労災病院（足立医師）

岡山協立病院（中村PT）

津山第一病院（万代PT 横山事）

川崎医科総合医療センター（井上医師 友野MSW 潮MSW 橋本MSW 川上MSW 近常MSW）

岡山市歯科医師会（角谷医師）

都窪歯科医師会（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田CM）

備前保健所保健課地域保健班（猪元課長 國富班長）

計13施設28名（敬省略・順不同）

議 事

1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について

- 岡山市民病院出口医師より下記報告があった。
 - ・ 多職種の連携を強化するための研修会について、研修会のテーマを「プレホスピタルから急性期・回復期病院、在宅へのシームレスな地域医療連携を目指して～脳卒中・骨折の救急・在宅医療地域連携研修会～」とし、平成30年11月8日（木）14時から玉野市すこやかセンター・やまももホールで開催予定である。参加対象者はケアマネジャー、医療、介護、福祉に関わる職種の予定にしている。チラシは内容の最終確認を行っている。
 - ・ 県民フォーラム、ワールドカフェは平成31年1月27日（日）に岡山市立市民病院の中にある「市の多目的ホール」で開催予定である。昨年同様に会場で相談ブースを設ける予定で考えているため、ブースのスタッフについて相談したいと考えている。また、相談ブースとは別に認知症関連の体験ブースを設けることを検討している。

2. 急性期病院から連携先医療機関への各種加算算定の有無の伝え方について

- 川崎医科大学総合医療センター井上医師より下記報告があった。
 - ・ 入退院支援加算Iおよび地域連携診療計画加算算定の有無の伝え方について、現在各急性期病院で確認できている方法は以下の①オーバービューパスに記載する欄を設ける方法②退院時に発行する退院証明書の備考欄に記載する方法③連携パスのMSW記載欄に記載する方法④オーバービューパスに印鑑を押す方法の4つのパターンがある。第51回もも脳ネット運用総会にて伝達方法のパターンを少なくしてもらいたいとの意見が回復期病院よりあったため、検討を行いたい。

- 理事会にて検討し、下記の方針となる。
- ・ 原則は、オーバービューパスに記載欄を設ける方法、もしくは退院証明書に記載する方法で伝える方針とし、第 52 回運用総会までに各医療機関で検討していただくこととなる。なお、オーバービューパスのフォーマットは岡山県のホームページからエクセルでダウンロードできるため、各病院で改変し使用することは可能である。

3. その他

- 岡山県介護支援専門員協会丸田ケアマネジャーより下記報告があった。
- ・ 医療とケアマネジャーとの連携で、「服薬管理等チェック連携シート」「歯科・口腔に関するチェックシート」を主治医に持参している。
- ・ 平成 30 年介護保険法の改定では、医療系サービスを利用する場合は、主治医に必要性について意見を求め、また、意見を伺った主治医へケアプランを渡すことになった。これに伴い岡山県介護支援専門員協会は医療系サービスの利用の有無に関わらず全利用者のケアプランを主治医へ渡すように働きかけている。ケアプランを病院へ渡すことで病院の業務負担を増やしてしまうことが考えられる。複数人の患者のケアプランを持参するようになるため、主治医を分かりやすく表記するなどの対策をしていきたいと考えている。また、今後は来年度の「病院とケアマネジャーの連携のためのルールブック」に、新たに上記についての各医療機関の対応について記載をする項目を増やすことを検討している。

【今後の会議日程】

- ・ 第 52 回もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：平成 30 年 9 月 25 日（火） 19：00～

場所：岡山赤十字病院

幹事病院：岡山旭東病院

- ・ 第 34 回 理事会

日時：平成 30 年 11 月 20 日（火） 19：00～

場所：川崎医科大学総合医療センター 5 階カンファレンス室

（書記 川崎医科大学総合医療センター：橋本・川上）